

地方創生関連交付金活用事業の検証について

1 地方創生推進交付金について

(1) 対象事業

地方版総合戦略の本格的な推進に向けた地方創生の深化につながる先導的な事業

(2) 活用状況

令和元年度においては 19 事業について計 6 億 548 万円活用。

(3) 重要業績評価指標（K P I）の進捗状況

《全体の状況》

	指標値を達成	概ね順調に 推移	更なる取組み が必要	策定時を 下回る	その他 (※)	合計
項目数	22 項目 (39%)	3 項目 (5%)	12 項目 (21%)	4 項目 (7%)	16 項目 (28%)	57 項目

※「その他」は、R1 年度末時点のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの

《各事業の評価》

いずれの事業についても「やまがた創生総合戦略」の K P I 達成に有効であった。

2 地方創生拠点整備交付金について

(1) 対象事業

地方版総合戦略に基づく、自主的・主体的な地域拠点づくりなどにおける施設整備等を行う事業

(2) 活用状況

平成 29 年度以降 11 事業に活用[※]し、うち令和元年度においては 3 事業について計 11 億 8,032 万円活用。 ※ 地域再生計画期間内（原則 5 年間）の効果検証が必要

(3) 重要業績評価指標（K P I）の進捗状況

《全体の状況》

	指標値を達成	概ね順調に 推移	更なる取組み が必要	策定時を 下回る	その他 (※)	合計
項目数	12 項目 (38%)	1 項目 (3%)	5 項目 (16%)	2 項目 (6%)	12 項目 (38%)	32 項目

※「その他」は、R1 年度末時点のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの

《各事業の評価》

いずれの事業についても「やまがた創生総合戦略」の K P I 達成に有効であった。

【参考】

地方創生推進交付金制度要綱第 12 の規定及び地方創生拠点整備交付金制度要綱第 10 の規定により、当該事業に関する毎年度の達成状況等について検証・評価するに当たり、学識経験者等の第三者の意見を求めるよう努めることとされていることから、本県では山形県総合政策審議会において検証・評価することとしている。

地方創生関連交付金事業のKPI一覧

1 地方創生推進交付金活用事業

No.	事業名	事業概要	重要業績評価指標(KPI)	事業開始からR1事業終了時までの増加分(累計)		進捗状況
				目標値	実績値	
1	東北の「ものづくり」をけん引する山形・宮城・岩手の「産業人材・地域づくり」事業(H28～R2年度)	地域産業振興の中核となる人材の確保・育成や首都圏等からのプロフェッショナル人材のUIJターン等の促進	製造品出荷額(ものづくり関連+食料品製造業)(億円)	2,628	統計値未発表	その他
			UIJターン就業者数(UIターン情報センター紹介による就職者数)(人)	160	263	達成
2	宮城・山形の魅力ある地域資源の輸出拡大による攻めの農林水産業推進事業(H28～R2年度)	宮城県と連携した、農林水産物の輸出拡大・交流人口の拡大	製造品出荷額(食料品製造業)(億円)	992	統計値未発表	その他
			農業産出額(億円)	432	統計値未発表	その他
			海外でテストマーケティングを実施した商品数(農林水産物・加工食品の定番化の品目数)(品目)	57	23	更なる取組みが必要
3	官民協働・地域間連携(中間支援プラットフォーム構築)による住民主体の地域づくり推進事業(H28～R2年度)	中間支援プラットフォーム構築による住民主体の地域づくりの推進	中間支援プラットフォームによる住民主体の地域活動拠点(地域運営組織)形成(箇所)	79	125	達成
			任期終了した地域おこし協力隊員の本県定住率(%)	12.0	統計値未発表	その他
4	地方航空路線を利用した新たな観光ビジネス創出事業(H28～R2年度)	「いせでわ」連携を核とした航空路線利用拡大の一層の推進	名古屋便搭乗者数(人)	41,191	31,309	更なる取組みが必要
			山形空港全体搭乗者数(人)	32,941	95,936	達成
			「いせでわ」ホームページ、山形空港ホームページを合算したアクセス数:5カ年毎年10%増(件)	272,477	△ 136,405	策定時を下回る
5	がんメタボローム研究支援事業(H28～R2年度)	国立がん研究センターの研究連携拠点の設置に伴う共同研究への支援	がんのメタボローム研究に有用な検体を選定し行うメタボローム解析数(件)	1,150	2,120	達成
			がん特有な代謝物の発見数(件)	5	5	達成
			がん研究センターとの連携した企業との共同研究も含めた共同研究数(件)	1	10	達成
6	フルーツラインJR左沢線を活用した「観光振興×まちづくり×公共交通」広域連携プロジェクト(H28～R2年度)	西村山1市4町において、観光インフラ等であるフルーツラインJR左沢線を活用し、「雪」などの地域資源を活用した観光マーケティング(顧客満足度調査やイベント等)を実施	観光客数(人)	2,101,688	統計値未発表	その他
			創業支援対象者及び創業者数(件)	46	△ 88	策定時を下回る
			左沢線乗車人員(人)	10,938	統計値未発表	その他
			まちなか交流館の利用者数(人)	8,750	8,035	概ね順調
7	世界が認める「酒処“YAMAGATA”」魅力発信プロジェクト(H29～R1年度)	IWC「SAKE部門」審査会開催を契機とした県産日本酒のさらなるブランド価値向上、取引拡大	山形県産日本酒のうち特定名称酒の生産量(課税数量)の増加(kl)	218.29	△ 132.00	策定時を下回る
			山形県産日本酒の輸出量の増加(kl)	118.33	85.76	更なる取組みが必要
			外国人延べ宿泊者数(人)	91,800	127,380	達成

No.	事業名	事業概要	重要業績評価指標(KPI)	事業開始からR1事業終了時までの増加分(累計)		進捗状況
				目標値	実績値	
8	ICTイノベーション創出事業(H30～R2年度)	ICTを産業の現場で活用できる実践的人材の育成、ICTを活用した「スマート農業」の普及や買物等の生活支援サービスの提供等の実施	水稲栽培における1日当たり所得(円)	389	統計値未発表	その他
			水稲10a当たり労働時間の短縮時間数(時間)	0.6	統計値未発表	その他
9	若者活躍促進事業(H30～R2年度)	山形に対する誇り・愛着の醸成や若者の創業支援等による若者の県内定着・回帰の促進	県の支援による若者の創業件数(件)	20	81	達成
			県や市町村等の各種公的相談窓口を利用した移住者数(人)	880	754	概ね順調
10	酒田港の魅力を活かした賑わい向上事業(H30～R2年度)	酒田港の魅力向上による誘客拡大・観光消費の拡大	山形県観光満足度(NPS)(ポイント)	3.88	統計値未発表	その他
			県外からの観光客数(千人)	800	統計値未発表	その他
			みなのオアシス酒田の主要4施設の総入込客数(人)	70,104	△ 47,372	策定時を下回る
			山形県観光消費額(億円)	600.00	統計値未発表	その他
11	バイオベンチャー事業化支援事業(H30～R2年度)	慶應義塾大学先端生命科学研究所の革新的研究シーズをもとに立ち上がったバイオベンチャーの事業化支援	バイオベンチャーと県内企業との共同開発の実施件数(件)	5	5	達成
			バイオベンチャーと県内企業との共同開発により事業化が実現した件数(件)	3	3	達成
			バイオベンチャーの雇用者数(人)	15	108	達成
12	庄内空港の利便性向上による地域産業振興・インバウンド誘客拡大等推進事業(R1～R3年度)	LCCによる新規路線就航(庄内＝成田線)による経済交流の拡大、インバウンドの拡大	新規航空路線[庄内＝成田線]搭乗者数(人)	61,000	48,896	概ね順調
			新規就航路線を含む庄内空港の全搭乗者数(人)	64,858	33,001	更なる取組みが必要
			外国人旅行者県内受入数(人)	50,000	61,650	達成
13	飛島振興重点プロジェクト・飛島まるごと元気活性化事業(R1～R5年度)	飛島の地域資源を活かして観光交流や産業振興に取り組む若者達の支援、若者の転入拡大の促進	飛島観光客増加数(人)	50	620	達成
			飛島における新規雇用者数(人)	0	-	効果の発現が今後
			漁協環境整備検討会への参加者数(延べ人数)(人)	30	30	達成
			避難路現地踏査回数	4	2	更なる取組みが必要
14	新「世界の蔵王」プロジェクト(R1～R3年度)	蔵王をはじめとする山岳資源を活かした観光誘客の促進、インバウンド等の交流拡大に向けた受入体制の整備、山形の魅力を活かした先導的ツアーの推進等	本事業によって開発した旅行商品の売上金額(千円)	0	-	効果の発現が今後
			本事業によって開発した着地型旅行商品への参加者数(人)	0	-	効果の発現が今後
			蔵王における外国人宿泊者数(千人)	0.0	6.3	達成
			蔵王における山岳観光客入込数(千人)	0.0	統計値未発表	その他

No.	事業名	事業概要	重要業績評価指標(KPI)	事業開始からR1事業終了時までの増加分(累計)		進捗状況
				目標値	実績値	
15	IoT等の先端技術導入による中小企業の生産性向上推進事業 (R1～R3年度)	IoTをはじめとする最新技術を活用した県内企業の実産性向上、成長分野への新規参入や事業拡大の支援、最先端技術を応用展開するベンチャー企業の創出	本事業により企業がIoT・ロボット等を導入した工程等で向上した生産性(倍/社)	1.50	1.64	達成
			本事業により新たにIoT・ロボット等の導入に取り組む企業数(社)	15	7	更なる取組みが必要
			本事業による創業支援件数(件)	65	70	達成
			新たに研究開発プロジェクトに取り組んだ企業数(社)	20	21	達成
16	移住定住・人材確保戦略的展開事業 (R1～R5年度)	移住定住・人材確保を一体化・組織化したうえで、本県への移住希望者のニーズに寄り添った質の高い移住定住・人材確保を戦略的に展開	本事業実施後における新規移住者数(県や市町村等の各種公的相談窓口を利用した者)(人)	600	387	更なる取組みが必要
			移住相談窓口(県及び市町村)への年間相談件数(件)	750	3,792	達成
			移住定住ポータルサイトトップページのアクセス件数(件)	10,000	137,499	達成
17	雪を活かした交流拡大による地域活性化及び地域産業振興事業 (R1～R5年度)	本県の雪の魅力の情報発信強化、受入態勢の整備による交流人口拡大、ICTを活用した効率的な道路除排雪の実施など多様な除排雪の推進	冬季間の観光入込み客数の年間構成比(%)	0.0	統計値未発表	その他
			雪害事故の発生件数(減少数)(件)	0	△ 156	達成
			県や市町村等の各種公的相談窓口を利用した移住者数(人)	600	387	更なる取組みが必要
18	山形県移住支援事業・マッチング支援事業、山形県地域課題解決型創業支援事業 (R1～R6年度)	東京圏からの移住並びに本県産業への就業及び起業を後押しするための移住支援金の支給、本県産業と就業者とのマッチング支援 地域課題解決型の社会的事業分野における起業家に対する起業支援金の支給	本移住支援事業に基づく移住就業者数(人)	123	1	更なる取組みが必要
			本移住支援事業に基づく移住起業家数(人)	1	0	更なる取組みが必要
			本移住支援事業に基づく起業家数(人)	3	0	更なる取組みが必要
			マッチングサイトに新たに掲載された求人数(件)	1,000	216	更なる取組みが必要
19	女性・高齢者・障がい者新規就業支援事業 (R1～R6年度)	女性、高齢者、障がい者の新規就業者の掘り起こし、マッチング、伴走支援	本事業により新規就業が実現した者の数(新規就業者数)(人)	160	315	達成

2 地方創生拠点整備交付金活用事業

No.	事業名	事業概要	重要業績評価指標(KPI)	事業開始からR1事業終了時までの増加分(累計)		進捗状況
				目標値	実績値	
1	やまがた6次産業拠点施設整備事業(H30.3完成)	農業者や食品製造業者が県産農産物を活用した加工品開発を支援する施設を整備	6次産業拠点施設を活用した加工品販売額の増加額(千円)	46,000	6,202	更なる取組みが必要
			6次産業拠点施設を活用した新商品販売件数(件)	20	34	達成
			県内農業者等による加工品販売額の増加額(千円)	170,000	624,000	達成
2	水稲原々種専用乾燥調製・貯蔵施設整備事業(H30.3完成)	多種多様な品種を効率良く乾燥調製して複数年冷蔵保管できる水稲原々種等剪葉乾燥調製・貯蔵施設を整備	消費者ニーズにあった新品種等の導入による山形県産米全銘柄品種の平均価格の向上(円/60kg)	946	統計値未発表	その他
			水稲原々種専用乾燥調製・貯蔵施設の活用による供給可能な原種種子の品種数の増加(品種)	2	2	達成
			県が育成した品種において米の食味ランキング最高位「特A」獲得する品数の拡大(銘柄)	1	0	更なる取組みが必要
3	次世代型低コスト大型ハウス実証拠点整備計画(H30.3完成)	東北日本海側の気候に対応した低コスト・省エネルギー環境制御型の次世代型低コスト大型ハウスを整備	トマトの産出額の増加(千円)	600,000	統計値未発表	その他
			トマト生産経営体あたりの販売額の増加(千円)	560	統計値未発表	その他
4	庄内浜産水産物の付加価値向上のための研究研修施設整備事業(H30.4完成)	庄内浜産水産物の鮮度保持等のための検査・研究機能、加工品試作・開発機能、研修機能を持った研究研修施設を整備	海面漁業・養殖業の生産額のうち「庄内おぼこサワラ」の平均単価の上昇率(%)	8.0	25.8	達成
			本施設を活用して庄内浜産水産物として新たに開発したブランドの数(件)	4	3	更なる取組みが必要
			東京市場に出荷した庄内浜産水産物の出荷額の上昇率(%)	6.0	△ 3.7	策定時を下回る
5	地域特性を活かした交流観光推進計画(H30.3完成)	最上町が整備する観光交流拠点施設に、最上小国川流水型ダムライブ映像、県内の河川や道路などの防災情報等を発信する機能を整備	「おくのほそ道」赤倉ゆけむり館の利用者数(人)	8,200	109,979	達成
			「おくのほそ道」赤倉ゆけむり館の利用料金額(千円)	18,790	24,991	達成
			赤倉地区内の観光入込客数(人)	40,000	36,772	概ね順調
6	土地利用型作物スマート農業拠点棟整備事業(H31.3完成)	高品質・良食味米の安定生産を可能とするスマート農業の拠点棟を整備	水稲の1日当たり所得(円/日)	389	統計値未発表	その他
			水稲の10a当たり労働時間の短縮(時間/10a)	0.6	統計値未発表	その他
			生育診断による山形県産米の食味ランキング「特A」の獲得品種数の増加(数)	1	0	更なる取組みが必要
7	高温耐性・耐冷性検定拠点整備計画(H31.3完成)	高品質米の安定生産を可能とする高温耐性と耐冷性を兼ね備えた水稲品種を育成するための大規模・高性能な検定施設を整備	耐冷性及び高温耐性を兼ね備えた品種の育成数(数)	0	効果の発現が今後	その他
			水稲の10a当たりの収量(kg)	0	29	達成
			水稲の一等米比率(%)	0.0	△ 3.0	策定時を下回る
8	乳製品加工施設整備計画(H31.3完成)	乳製品加工に係る基本的な製造技術の習得から商品化や販売・ブランド化までを一貫して学ぶ実践教育を行う乳製品加工施設を整備	乳製品加工施設を活用した農林高校の乳製品の売り払い収入額の増加(千円)	120	159	達成
			乳製品加工施設を活用した学習・研修実施による乳製品加工技術者数(人)	25	99	達成
			本施設を活用した乳製品の開発・商品販売件数(件)	1	1	達成
9	「園芸大園やまがた」の実現を支える園芸研究スマート拠点整備計画(R1.5完成)	園芸農業にイノベーションを起こす技術開発を行うスマート農業の拠点施設を整備	長期貯蔵出荷されたぶどう「シャインマスカット」の量(t)	5	統計値未発表	その他
			本県にあったスマート(次世代型)ハウスの導入箇所(箇所)	1	3	達成
			園芸試験場で新たに開発した品種(さくらんぼ「山形C12号」、食用菊「菊名月」)の導入面積(ha)	20.0	102.8	達成
10	IoT製品評価センター(仮称)整備計画(R2.6完成)	IoT等の分野で今後の成長が見込まれる電子デバイスの高度化を図るための施設設備等を整備	電子部品・デバイス・電子回路製造業の付加価値額(百万円)	0	統計値未発表	その他
			工業技術センターの支援による企業の製品化実績数(件)	0	稼働期間なし	その他
			高度人材の育成数(人)	0	稼働期間なし	その他
11	やまがたの園芸技術革新を実現する研究拠点整備計画(R2.3完成)	本県の園芸に新たなイノベーション、生産性革命を起こす技術を開発するための研究開発棟等の整備	施設整備によって向上した技術により増加した産出額(3品目:えだまめ、さくらんぼ、ぶどう)(百万円)	300	統計値未発表	その他
			施設整備によって向上した技術により増加した醸造用ぶどうの栽培面積(ha)	15	統計値未発表	その他
			施設整備により開発したすいか超省力栽培技術の導入面積(ha)	20.0	0.2	更なる取組みが必要